

第2回ふれあいネットワーク会議(江戸川台小学校学校関係者会議)

第2回ふれあいネットワーク会議(江戸川台小学校学校関係者会議)が令和3年2月26日(金)に行われました。事前に、学校評価の結果を受けて参加者の皆様から学校関係者評価を頂戴しており、当日は児童の様子をビデオ視聴いただきました。その後、学校から1年間の教育活動についての報告②学校評価・学校関係者評価についての考察が発表され、参加者の皆様からご意見・ご感想をいただきました。

話し合われた内容や感想箋から今年度の評価と次年度の教育活動に向けての課題等主なものを下記にお知らせします。

○学校評価で教職員の数値が各項目で下がってしまっていて言及されていたが、今日のVTRや自分の娘に聞いても先生方は教育活動を工夫しているのがわかります。江戸小はオリジナリティあふれる学校と思います。先生方には自己評価を低くせず胸を張ってほしいです。

○コロナ禍の制約の下、先生方はお仕事も増えて配慮しなくてはいけないことも多く、大変だと思います。子どもたちのために疲弊しすぎないように研鑽を積まれて下さい。

○不登校児童の多さについて、地域として民生委員の活動やこども食堂の活動の中で支援できることを見つけて貢献していきたいので声をかけて下さい。

○ビデオ視聴でコロナ禍のもとでの工夫がよくわかりました。めざましく成長しておそうじを頑張る1年生、2年生の手話による朝の歌「虹」、3年生の工作での集中力、体力がついて倒立もできるようになった4年生、それぞれの特技をPCやタブレットで活かしている5年生、6年生の紙コップリズム学習「パプリカ」、なかよし学級の季節行事、保健委員会のわかりやすい発表、楽しそうな英語活動、多様で楽しそうなクラブ活動、そして「江戸小TV」!

○次年度から始まるという「コミュニティスクール」についてどのようなものになるのか詳しく知りたい。課題の不登校等についても民生委員としてどんな協力の仕方があるのか知りたい。

→詳細については、流山市教育委員会の御指導の下、北部地区の学校(北部中・江戸小・新川小)で連携して実施していきます。民生委員さんについても今まで通りに見守り活動を続けて頂き、教育委員会からの御指導を受けて改めて願っています。

○江戸小の子どもたちは礼儀正しい子どもが多いです。先日も交差点で停まった車に立ち止まって何度もお礼している児童を見かけました。